

この度は、当製品をお買い上げいただき誠に有難うございます。
正しく安全にご使用していただくために、この組立説明書をよくお読みいただいた上で組み立ててご使用下さい。
また、いつでもご覧いただけるよう大切に保管ください。

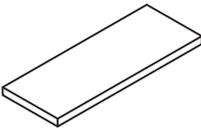
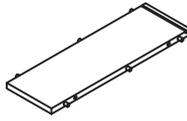
《取り扱い上の注意》

- ◎水平な場所でご使用下さい。凹凸があったり、傾斜がある場所での設置はしないで下さい。
- ◎フローリングや畳等、柔らかい床材の上で使用すると床材に凹みが出る可能性があります。傷や凹みが出来ないように、カーペット等の敷物の上でご使用下さい。
- ◎腰掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒して怪我をする恐れがあり大変危険です。商品の破損の原因にもなりますので、所定の用途以外には絶対に使用しないで下さい。
- ◎高温多湿な環境や直射日光が当たる場所、ストーブの近くでのご使用は避けて下さい。変色したり、傷む可能性があります。
- ◎表面の汚れは、柔らかく乾いた布で軽く拭いて下さい。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた布でよく拭き取って下さい。シンナーやベンジン、アルコール等の溶剤、磨き粉、サンドペーパーなどの磨き剤は表面を傷めますので使用しないで下さい。
- ◎移動の際はしっかり持ち上げ運んで下さい。引きずって移動しますと、床材を傷つける恐れや商品破損の原因にもなります。
- ◎組み立て式ですので、使用中に各部ネジ類のゆるみが発生する可能性があります。ゆるんだまままでのご使用を続けると、重大な事故に繋がる恐れがありますので、一ヶ月に一度各部ネジ類のゆるみがないか点検をお願い致します。
- ◎幼児一人では使用させないで下さい。

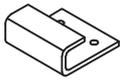
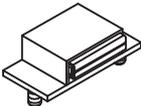
■ 組立て前に部品が揃っているか御確認下さい。

<部品一覧>

本体

①天板	②左側板	③右側板	④扉板	⑤背板	⑥底板	⑦スイング扉
						
1	1	1	1	1	1	1

部品

Ⓐネジ A	Ⓑネジ B	Ⓒネジ C	Ⓓカムロックボルト	Ⓔカムロック	Ⓕマグネット受け	Ⓖ扉軸	Ⓗフレーム
							
16+ 予備 1	12+ 予備 1	4	8	8	1	2	1
①蝶番	Ⓙキャスター	Ⓚ揺れ防止具	Ⓛフック	Ⓜマグネット	Ⓝクッション	Ⓞドライバー	Ⓟボンド
							
2	4	4	4	1	1	1	1

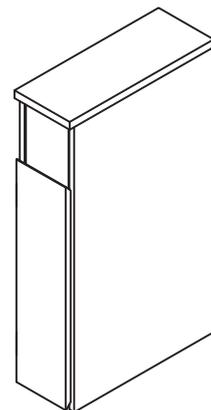
完成図

《品質表示》

外形寸法：
幅 170mm
奥行 445mm
高さ 800mm

主材質：
本体 / 合成樹脂化粧合板
フレーム / スチール (エポキシ樹脂粉末塗装)

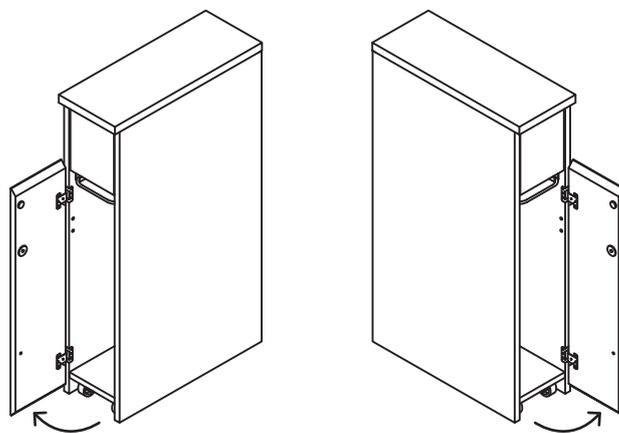
対応ゴミ袋：30L
天板耐荷重：2kg



表示者：宮武製作所
大阪市東住吉区桑津 1-23-13
MADE IN CHINA

⚠️ ご注意

組み立て時に扉の開閉向きが選べます。
使用場所に合わせて、お好みの開閉向き
で組み立ててください。



扉 / 左開き

扉 / 右開き

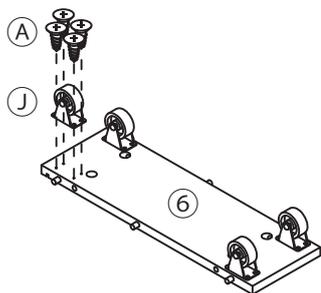
組立順序

- プラスドライバーをご用意ください。
- 組立ては二人以上で、平らな場所で行ってください。
- 組立ては、手袋、又は軍手をはめて行って下さい。
- 商品や床、周辺の家具等に傷が入らない場所で、柔らかいカーペットの上で行ってください。

1

⑥底板上に、①キャスターを、④ネジAで
プラスドライバーを使用して取り付けます。

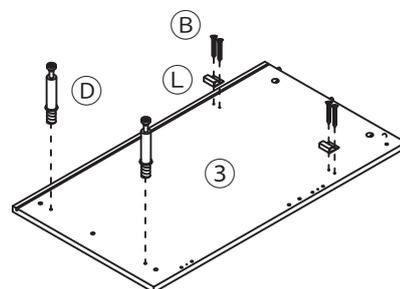
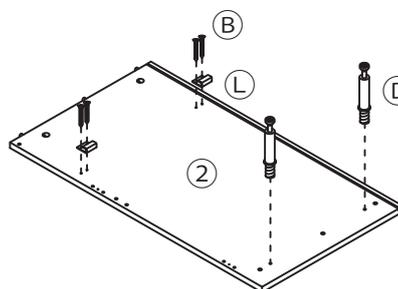
①		4
④		16



2

- ②左側板と③右側板に、⑤フックを、⑥ネジBで
プラスドライバーを使用して取り付けます。
- ⑦カムロックボルトをプラスドライバーを使用して取り付けます。

⑤		4
⑥		8
⑦		4



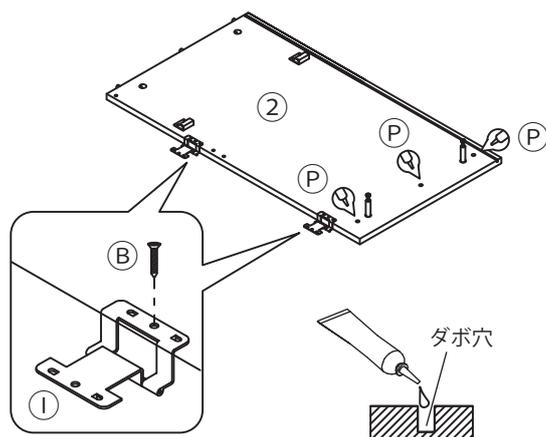
3

⚠️ 扉の開閉向きによって、組み立て方法が変わりますのでご注意ください。

- 扉/左開きの場合は、②左側板に、⑧蝶番を、⑥ネジBでプラスドライバーを使用して取り付けます。
- ※ 扉/右開きの場合は、③右側板に、⑧蝶番を取り付けてください。
- のイラストの位置に⑨ボンドを塗ります。※以後、同様です。

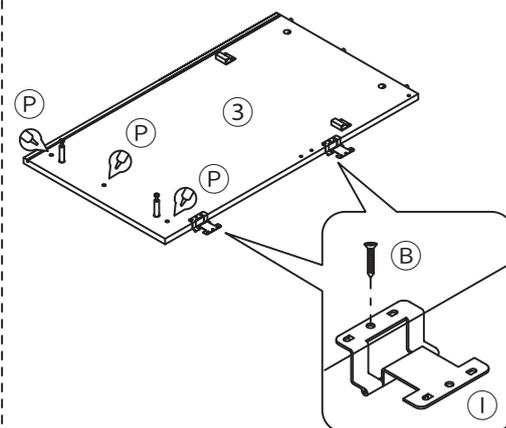
⑧		2
⑥		2
⑨		

扉 / 左開きの場合



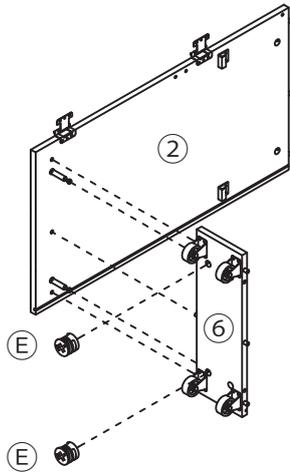
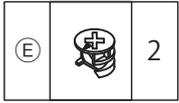
ボンドはダボ穴に適量塗りつけてください。

扉 / 右開きの場合



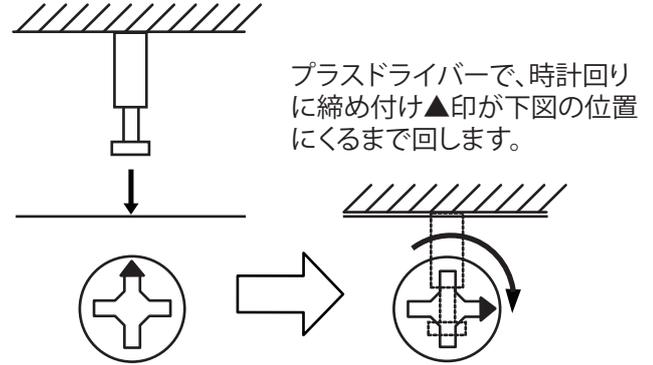
4

⑥底板を、②左側板に⑤カムロックで取り付けます。
※カムロックの取り付け手順は右図を参考ください。



カムロックの取り付け手順

カムロックを差し込む時は、▲印の間にカムロックボルトが入るように、プラスドライバーを使用して調整してください。

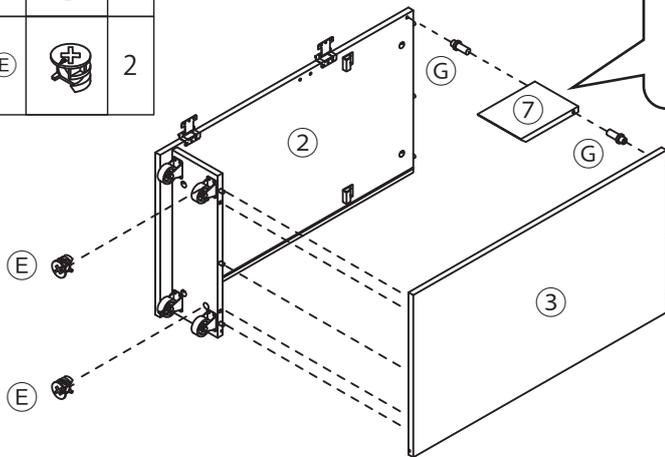
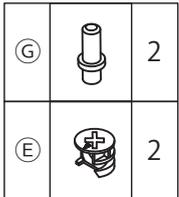


★お願い★

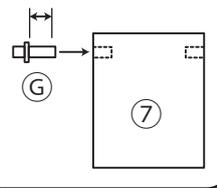
最後までカムロックを回す事で固定しますが、使用中に緩んでくる場合がありますので、定期的な点検をお願い致します。

5

・⑦スイング扉に、⑩扉軸を差し込み、②左側面に取り付けます。
※軸の長い方をスイング扉側になる様に差し込んでください。
・③右側板を⑤カムロックで取り付けます。

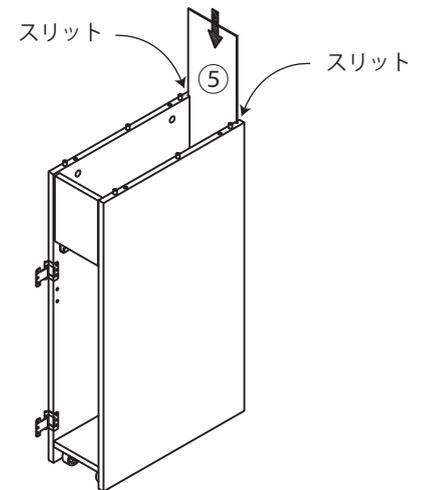


軸が長い方



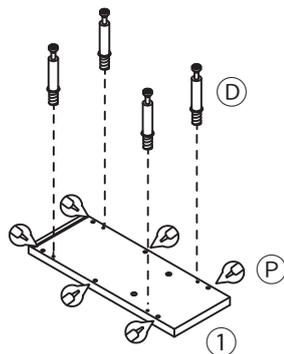
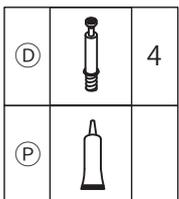
6

本体を起こし、⑤背板をスリットに差し込みます。



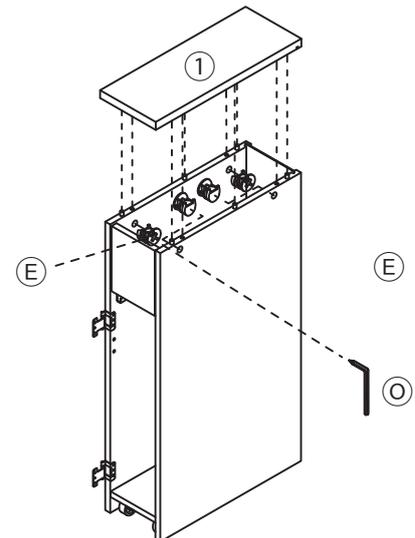
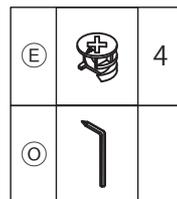
7

①天板に、⑩カムロックボルトをプラスドライバーで取り付けます。

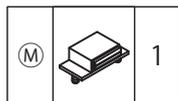


8

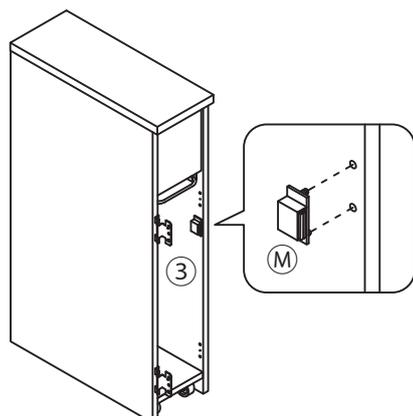
①天板を、①ドライバーを使用して、⑤カムロックで取り付けます。



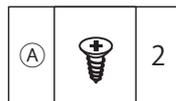
- 9 ③右側板に、①Mマグネットを取り付けます。



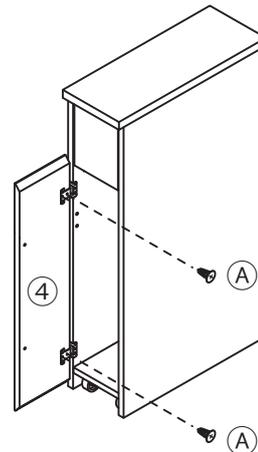
扉 / 左開きの場合



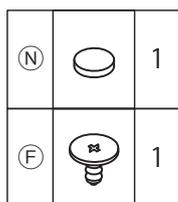
- 10 ④扉板を、①AネジAで取り付けます。



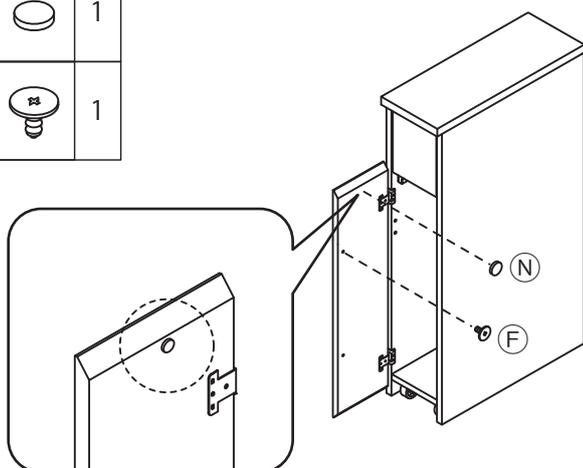
扉 / 左開きの場合



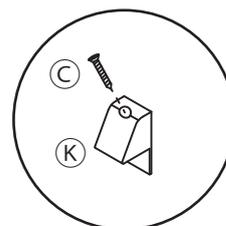
- 11
- ①Nクッションを下図の位置に貼ってください。
 - ①Fマグネット受けをプラスドライバーで取り付けます。



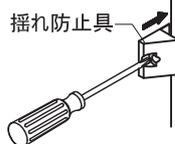
扉 / 左開きの場合



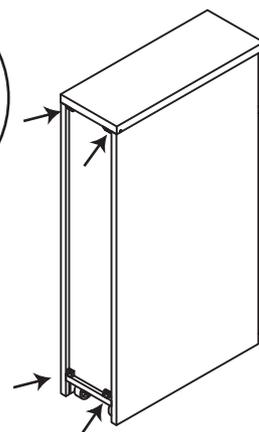
- 12
- ①K揺れ防止具を、下図の → の位置 (全4箇所) に差し込み、①CネジCで、プラスドライバーを使用して取り付けます。



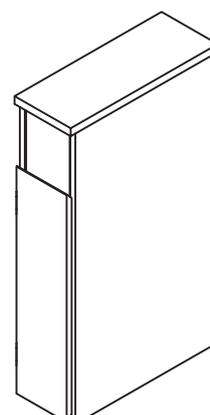
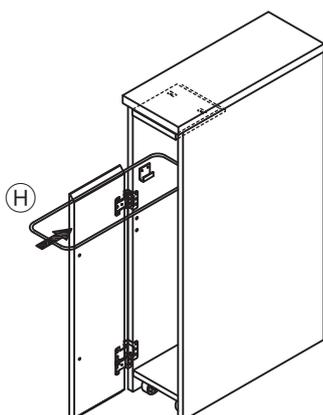
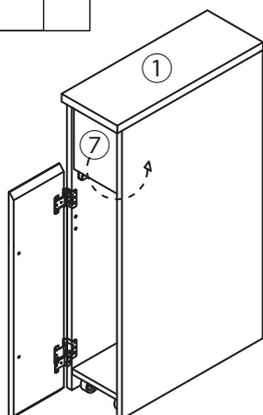
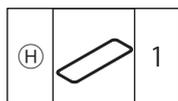
揺れ防止具は、背板と他の部材 (天板、棚板、底板など) の間に取り付けてください。



揺れ防止具が差し込みにくい場合は、ドライバーなどで押し込んでください。



- 13
- ①7スイング扉を上を持ち上げて、①1天板裏に付いた状態にします。
 - ①Hフレームをフックに取り付けて完成です。



完成